

第2回 令和3年度使用教科用図書安房採択地区協議会 会議録

事務局：南房総市教育委員会

1 日 時 令和2年7月14日（火曜日）午後1時30分

2 場 所 丸山公民館 大会議室

3 出席委員

教育委員会代表	館山市	出山 裕之	小柴 孝子
	鴨川市	月岡 正美	石井 千枝
	南房総市	三幣 貞夫	小宮 忠
	鋸南町	富永 安男	篠原 恭恵
校長代表		酒井 純	相良 和久
教諭代表		伊藤 孝	金澤 秀一
保護者代表		田邊 敬	高鉢 敦子
		神作美智子	矢口 盛明

4 欠席委員

なし（矢口委員は遅れて参加）

5 事務局

南房総市教育委員会 参 事	袴田 晃宏
教育総務課長	水島 孝夫
同課長補佐	福原 正人（書記）
子ども教育課 指導主事	佐藤 進

### 【 記 録 】

午後1時30分 開会

（事務局）予定の時刻になりました。公私ともにご多用の中のご出席、ありがとうございます。それでは、会を進行させていただきます。

ただいまより、第2回令和3年度使用教科用図書安房採択地区協議会を開会します。はじめに、安房採択地区協議会会長 小宮 忠会長より、ご挨拶いただきます。

（小宮会長）皆さん、こんにちは。本日は公私共にお忙しい中、お集まりいただ

きありがとうございます。皆様方には日頃より安房教育の充実・発展に御尽力いただき、心から感謝申し上げます。さて、本日は、前回から約1ヶ月にわたって選定資料作成のための調査が行われたわけですが、その結果を報告して頂きます。第1回での挨拶でも申し上げましたが、子どもたちの「生きる力」を育成する上で、極めて重要な教材となるのが教科書です。専門調査員がその趣旨のもと、十分な調査研究を経て、まとめた資料が本日届いております。安房地区で学ぶお子さんたちにとって、よりよく学習を進めていくにはどの教科書がよいのかを慎重に審議し、選定していきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

簡単ですが、以上で挨拶といたします。本日はよろしくお願ひいたします。

(事務局) 小宮会長、ありがとうございました。続きまして、議長選出ですが、規約の第7条により、会長に議長をお願ひすることとなります。小宮会長、よろしくお願ひいたします。

(小宮議長) それでは、本会議の議長を務めさせていただきます。ではまず、出席確認をいたします。本会議の委員16名中、現在15名の出席となっております。半数以上の出席となっておりますので、本会議は成立いたします。

(小宮議長) 次に、書記並びに議事録署名人を任命します。書記は、南房総市教育委員会教育総務課福原課長補佐にお願いします。(はい、お願いします) 議事録署名人は教諭代表として金澤秀一委員、(はい) 保護者代表として神作美智子委員に(はい、お願いします) お願いします。

なお、ここで確認したいことがございます。この後の調査結果の報告、質疑応答、選定協議については、選定の公正確保のため、非公開としたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

(採択委員) 異議なし。

(小宮議長) 異議なしとの声がありましたので、本日の調査結果の報告、質疑応答、選定については非公開といたします。

(小宮議長) それでは早速、本日の議題に進みたいと思いますが、まず、事務局から議題についての説明を頂きます。事務局お願いします。

(事務局) では、よろしくお願いします。前回の説明と多少重複するところもありますが、お聞きください。本日は、中学校の全教科の教科書と、学校教育法附則第9条に示されている特別支援学級用一般図書について、選定を行います。選定資料で示していきたいと思います。候補となっている教科書は、選定資料3ページから56ページまで17種目ございます。その流れとしては、最初は国語から始めますが、調査責任者から結果の報告を口頭で受けます。その際、お手元の見本本や選定資料を参考にしてください。ここで資料の確認をします。まず、先ほどご説明した56ページの選定資料、そして、本日の会議のレジюмеです。見本本については、およそ2人で1セット、左から並んでおります。報告後、質疑の時間をとります。その後、調査責任者には退出していただき、選定の協議を行います。これで1教科分ですので、それを17教科分行い、それぞれの種目から1種類の教科書を選定していきます。

特別支援の一般図書については、3冊の新たな候補がありますが、それぞれの図書が特別支援学級で使用してよいかどうかを視点を協議を行い、それぞれ適切であると判断されれば、3冊全てを選定することが可能です。

また、本日の会議自体は非公開ということになりましたが、この会議の議事録、また第1回の議事録については、9月1日に公表いたします。

協議会委員、そして発言につきましては、公のものとみなし、お名前を含めて公表させていただきます。

以上が本日の説明になります。長丁場になりますが、よろしくお願いします。

(小宮議長) 何か、質問はございますでしょうか。

(小宮議長) では、報告と質疑、協議と選定に入ります。

## 1 《国語調査責任者の報告と質疑》

(小宮議長) 1番は、国語科です。専門調査員責任者を入室させてください。

(小宮議長) では、早速ですが報告をお願いします。

(調査員) 調査結果の報告(選定資料に代える)

(小宮議長) ありがとうございます。質問ありますでしょうか。

(小宮議長) はい、どうぞ。

(三幣委員) 国語の指導で、中学3年生になると週3時間なんですね。英語は週4時間。日本語の指導なのに英語より少ないというのは問題、だと思います。このようなことに関して、どのような思いを持っているのか。教育出版で、SDGsのお話がありましたけど、それについてどうお考えなのか。

(調査員) どの教科書も、量的には変わらないと思います。どのように学ぶかを考えながら作られています。教育出版のSDGsでございますが、新教材を確立したということになります。世界的な目標ですので、まさに現代的な課題であり、それを教材化しているところはとてもよいと思います。

(出山委員) 新たに設けられたものに学びのチャレンジというのがあったんですが、これは実際に授業でどのように生かされているのでしょうか。

(調査員) この学びチャレンジは、全国学力・学習状況調査や、高校入試に基づいて、構成されたものです。教える側としても、注目したい部分だと思います。

(富永委員) 報告を聞きますと、4社どれもよいとのことですが、現在使っている教育出版ですが、これを使っていて、先生方はどのような問題をお持ちでしょうか。

(調査員) 調査員の中では、特に問題と言われる話はありませんでした。また、現場の声としましても、バランスが取れている教科書だと思います。

(小宮議長) 他にはいかがですか。ないようですので、質疑を終了します。どうも、ありがとうございます。

《国語の選定協議》

(小宮議長)では、国語科の選定協議に入ります。先ほどの報告と質疑を受け、採択委員の皆さまからご意見を伺いたいと思います。

(出山委員)基本的には、これまで使用している教育出版でよいと思います。全体的に見やすく、非常に内容がイメージしやすく書かれています。

(三幣委員)単元の最初に、目標がしっかりと書かれている。具体的な目標が書かれていますので、子どもたちが予習をするときにもやりやすいのではないかと思います。

(富永委員)学びチャレンジ、この項目がいいです。また、発達段階に応じて、目標等が明確にされているところ、先ほどの質疑でも、特に問題がない、との報告もありますので、教育出版でよいと思います。

(小宮議長)他にありますか。それでは、現在使われている教育出版でよろしいのではないかとの意見で、それ以外の意見がありませんでしたので、教育出版の教科書を選定する、でよろしいでしょうか。

(採択委員)異議なし。

(小宮議長)では、国語は教育出版を選定することとします。

## 2 《書写調査責任者の報告と質疑》

(小宮議長)次は、書写となります。書写の方、準備をお願いします。

(調査員)調査結果の報告(選定資料に代える)

(小宮議長)ありがとうございました。何か質問はありますか。

(小宮議長)はい、どうぞ。

(小宮議長)議長ですが、発言させてください。教科書のサイズですが、それぞれ大きさが違いますが、その辺のことは話題になりましたでしょうか。

(調査員)やはり調査員の中でも話題になったんですが、資料性の高いものについては、やはり大きい方が見やすいだろうと。しかし、書いて学ぶといった時、机に置いた際に、大きいのはどうだろうか、という話が出ました。

(出山委員) 国語とですね、書写との関連性についてといたしますか、関連性はどのようなのでしょうか。

(調査員) 国語の教科書に出ている内容が、書き方の例としてかなり出ています。つまり、国語の資料集的な形でも活用できるかな、と思います。

(富永委員) 昨年、小学校の選定の時に、字体の大きさや違いについて話ができました。硬筆と毛筆で、指導者によって字体が変わるので指導に問題はないか、と質問したのですが、中学校ではいかがでしょうか。

(調査員) まず、文字の大きさについては、問題ないと思います。字体の違いについても、楷書、行書の方になってきますので、特に問題ないかと思います。

(小宮議長) 他にはいかがですか。ないようですので、質疑を終了します。どうも、ありがとうございました。

#### 《書写の選定協議》

(小宮議長) それでは、書写の選定協議に入ります。皆様からご意見いただきたいと思います。

(出山委員) 基本的にはこれまでと同様の教育出版でよいのではと思います。理由としては、先ほどありましたように、国語との関連も非常にあるということで、金子みすず等、字を書く際にも、なぜ、その文字を書くのか、といった場合に、国語との関連からきているというのがわかる。そのようなことを含めても教育出版がふさわしいのではないかと思います。

(小宮議長) 他にございますか。では、変えるという意見がないようですので、書写の教科書については、現在使っている教育出版を引き続き選定するというところでよろしいでしょうか。

(採択委員) 異議なし。

### 3 《地理的分野 調査責任者の報告と質疑》

(小宮議長) 次は、地理となります。準備をお願いします。

(調査員) 調査結果の報告(選定資料に代える)

(小宮議長) ありがとうございます。質問はございますでしょうか。

(篠原委員) 今、問題になっている北方領土とか、尖閣諸島ですとか、その辺の記述は、取り上げ方は、教科書によってどのようになっていますでしょうか。

(調査員) どの教科書も、必ず記載がございます。地図も含めて、もれなく記載されております。

(小柴委員) あの、ユニバーサルデザイン、子どもたちにはどのような効果があるのでしょうか。

(調査員) ユニバーサルデザインに関しましては、合理的配慮ということから、きちんとした配慮が行われていると思います。

(小宮議長) 現在の教科書を使っていて、何か不都合なところとか、そのような話はありますか。

(調査員) 特に聞かれてはいませんが、入試で問われる、資料を読み取る力、資料のバランス、諸外国の系統性も含めておおむね好評です。

(三幣委員) 歴史分野、そのほかの分野との関連はどのようになっていますか。

(調査員) 持続可能な社会作り、という視点で共通性があると思います。歴史分野については、公民の後半と歴史の新現代、地理とも関連があると思います。

(三幣委員) 学年によって教科書会社が違ってきても、大丈夫ということ？

(調査員) はい。現在の状況では、対応は可能だと思います。

(三幣委員) はい。ありがとうございます。

(小宮議長) 他にございますか。では、ありがとうございます。

#### 《地理的分野の選定協議》

(小宮議長) 社会、地理的分野の選定協議に入ります。ただいまの質疑を経て、皆様のご意見を伺います。

\* 1分程度経過

(小宮議長) 特にご意見がございませんので、現在使っている、東京書籍の教科



書を選定する、ということよろしいでしょうか。

(採択委員) 異議なし。

(小宮議長) では、社会地理的分野は、東京書籍を選定することといたします。

#### 4 《歴史的分野 調査責任者の報告と質疑》

(小宮議長) 次は、歴史的分野となります。歴史の調査員の方、準備をお願いします。

(調査員) 調査結果の報告(選定資料に代える)

(小宮議長) ありがとうございます。ただいま、報告がありましたけれども、質問はありますでしょうか。

(小宮議長) はい、どうぞ。

(月岡委員) 私は鎌倉幕府の始まりを「いいくにつくろう」で習ったわけですが、現在使っている東京書籍、教育出版、文教出版は3つの候補を挙げている。山川は断定している。育鵬社はいろいろなことは書かれているが、年代は書いてない。3つの年代が挙げられている、と教えた方が、決めつけるのではなく1つに偏らなくてよいのかな、と。その点について、どうですか。

(調査員) おっしゃる通りだと思います。あくまで、今の時点で、ということで、今後も変わるかもしれませんが、いろんな意見があるよ、こんな年代が挙げられているよ、という教え方でよいと思います。

(月岡委員) もう1つ、御成敗式目の紹介の仕方がそれぞれ違う。育鵬社以外は3つの視点で紹介してある。育鵬社は、仏教のことで語られていたりといった要約の仕方ですが、この違いというのは、特に重要ではないのでしょうか。

(調査員) 育鵬社は、視点がおもしろいと感じました。

(三幣委員) 文科省の検定に合格しているわけですから、特に問題はないと思います。山川だけが、非常に文字が小さいんですね。細かいというか。何か、資料集のような感じです。そのような文字量など、中学校の子どもにはどうなのか

な、と。どうですか？

(調査員) 他の出版社は、発展だったり、工夫だったり盛りだくさんの内容が見開き2ページに見られる。けれども、山川は高校の教科書というか、用語集のような感じがして。資料が細かいです。山川は最初の課題と最後のまとめだけがあって、その分、資料が細かいです。よいか悪いかは別として、そう感じました。

(富永委員) 今使っている教科書で何か、不都合な話は聞いていますか。

(調査員) 今使っている教科書では、調査員で話題になったのは、節ごとに、大きな単元を貫くものがある、進化したと思います。また、見開き2ページの下に、今、どこを学習しているかの年表が入っていて、これが以前より大きくなっています。

(小宮議長) 他にいかがですか。では、調査員の先生、ありがとうございました。

#### 《歴史的分野の選定協議》

(小宮議長) それでは、社会科、歴史的分野の選定に入ります。ご意見お願いします。

(月岡委員) 東京書籍だけが、源頼朝の部分で安房が出てくる。安房の子にとっては、歴史を学ぶ、ということに加え、郷土を学ぶということからも非常に意味があるのではないか。

(富永委員) 鋸南町としても非常にありがたいことです。これまで不都合もなく、進化したということですし、グランドデザインがある。これが各章の最初にしつかりと示されている。資料の読み取りという視点からも、見やすさという面でも東京書籍がよいのではないかと考えます。

(小宮議長) 今、使っている東京書籍を選定する、ということによろしいでしょうか。

(採択委員) 異議なし。

#### 5 《公民的分野 調査責任者の報告と質疑》

(小宮議長) 次は社会科 公民的分野となります。準備をお願いします。

(調査員) 調査結果の報告 (選定資料に代える)

(小宮議長) ありがとうございます。ただいま、報告がありましたけれども、質問があればお願いします。

(小宮議長) はい、どうぞ。

(月岡委員) SDGs の学習のことなんですけれども、17 の目標について、どう説明しているのかを見てみますと、東京書籍は巻末の247 ページで目標だけでなく内容についてもきちんと文言で説明している。他にはなかなかそういうページは見当たらず。なので、先生達もきちんと説明されている方がいいと思うのですが、いかがでしょうか。

(調査員) 指導要領の大きな考え方として、持続可能な社会作りというのがあって、それに関連してどの会社でも取り上げられているのだと思います。どの教科書でも、内容の中でマークが出ていて、関連している部分が述べられています。東京書籍は、もっと大きな範囲で考えているのかと思います。180 ページのところ、具体的に2 ページにわたって掲載されています。その点では他社と違いがあるのかな、と考えます。

(月岡委員) 247 ページに全文が出ていて、さらに17 の目標について説明されている。そこがいいのかなと思います。

(出山委員) 社会には分野がありますので、東京書籍は全て出ていますが、指導する際にどれも会社がバラバラで大丈夫なのか、教える教師としてはどうなのでしょうか。

(調査員) 他教科、との関連については、どの教科書も重視されていて、関連しているところはマークなどで示されています。

(出山委員) それぞれ異なっても大丈夫だ、ということですね。

(調査員) はい。

(富永委員) 現在使っている教科書について、現場の先生方の意見はいかがですか。

(調査員) 特には聞いておりません。

### 《公民的分野の選定協議》

(小宮議長) 社会科、公民的分野の選定に入ります。ご意見をお願いします。

(月岡委員) 現在使っている東京書籍ですけれども、終章のところで、あなたにできる社会参画を始めていきましょう、と、学ぶだけでなくそのような行動面の呼びかけがあるのはいいなあと思います。

### 30秒程度経過

(小宮議長) ご意見ないようですが、今、使っている東京書籍を選定する、ということによろしいでしょうか。

(採択委員) 異議なし。

## 6 《地図 調査責任者の報告と質疑》

(小宮議長) 次は社会科 地図となります。準備をお願いします。

(調査員) 調査結果の報告(選定資料に代える)

(小宮議長) ただいまの報告に質問があればお願いします。

(小宮議長) はい、どうぞ。

(富永委員) 地図ですから、資料集的な使い方があると思います。見やすさ、使いやすさ的な扱いがよいと思うのですが、やや小さめの場合は使いやすいという利点がある。中学生が使うにあたって、どんな意見がありましたでしょうか。

(調査員) 調査員は中学校の教員ですが、大きさについての意見は出ていません。

(三幣委員) 関東地方南部、というページですが、南房総は切れているんですよ。でも栃木県は入っている。関東南部を自認している南房総は入っていないのですよね。どちらもそれは同じですので、どちらも変わらないわけですが、まあ地図帳ですから他の時に使うわけで、歴史とか、地理とか、他の教科書と並べた時に、大きさとしてはどうなのでしょう。

(調査員) 大きさそのものを問題としたことはありませんでした。ですので、使

にくい、使いやすいということはそれほど問題にはならないかと思ひます。

(富永委員) 名所・旧跡や文化財が出ていますけれども、千葉県南部、について考えると、東京書籍には「酪農の里」はない。帝国書院には書いてある。

(調査員) 取り立てて議題にはなりませんでしたが、あるに越したことはないと考えています。

(小宮議長) 他にありますか。ではありがとうございます。

#### 《地図の選定協議》

(小宮議長) それでは、地図の選定に入ります。ご意見お願いします。

(三幣委員) こちらの地域が切られている、というのは私どもの力の及ばないところだと思ひますが、やはり、大きさの違いですよね。他の分野と一緒に使うことになると思ひるので、検討したいのですが。特に問題はないのでしょうか。

(相良委員) 今、小学校にいるわけですが、様々な大きさのものを実際に使っています。ですので、大きさについては、それほど問題ではないかな、と思ひます。

(月岡委員) 今使っている帝国書院、ですけれども、尖閣、竹島、北方領土、この扱いについて、3枚の写真をもとに説明しています。地理で学習していると思ひますが、地図でも出ている。色もわかりやすい、落ち着いた色だな、と思ひました。

(富永委員) 私も、帝国書院でよろしいのではないかな、と思ひます。地図活用というものがいろいろなページに載っています。これで考えるのだな、ということがわかりますし、考える視点が明確です。これはいいと思ひます。

(小宮議長) 現在使っている帝国書院でよろしいのではないか、という意見ですが、いかがでしょうか。帝国書院を選定する、でよろしいでしょうか。

(採択委員) 異議なし。

(小宮議長) ここで、5分間休憩をとります。

#### 7 《数学 調査責任者の報告と質疑》

(小宮議長) 次は数学です。準備をお願いします。

(調査員) 調査結果の報告(選定資料に代える)

(小宮議長) ただいまの報告に質問があればお願いします。

(小宮議長) はい、どうぞ。

(篠原委員) 小学校から中学校に上がって、数の概念が拡張される、ということがありますよね。啓林館では、日常生活に合った事象で理解させる、という思いが感じられます。が、他はそんな印象が薄いのですが、いかがでしょうか。

(調査員) 啓林館もそうですが、他社を見ましても、そのような事象がなかったり、様々な事象から導入したりしています。先生によっては、自分で探した事象などから入っている方もおりますので、それぞれが工夫して指導している、というのが現状だと思います。

(篠原委員) 例えば、「マイナス3大きい、は3小さいということですよ」とか、そういう部分はとても教えるのが難しいと思うのですが、「マイナス4ひく、というのが4たすということだよ」とか、私もなかなかイメージしにくいことなのですが、この辺の指導の仕方は教科書によって違うのでしょうか。

(調査員) 例えば、トランプを使って、赤と黒でプラスとマイナスを区別してゲームをする中でマイナス4を取られたら、4点プラスになるということから学んだりします。日常ではなかなか使わない表現ですが、いろいろと組み合わせてやっているというところです。

(三幣委員) 啓林館はQRコードが164ということですが、他はいかがですか。

(調査員) 解る範囲ですが、東京書籍は52、大日本図書は調べていません。学校図書は39、教育出版も調べていないです。数研出版は164、日本文教出版は78ありました。

(酒井委員) 練習問題の数、というものに違いはあるのでしょうか。

(調査員) 内容は調べていないのですが、どこに配置しているのか、単元の終わりだったり、巻末だったりについては違いがあります。

(月岡委員) 啓林館は分冊があったと思うのですが、現行はどうなっていますか。

(調査員) 現行は分冊がありますが、今回のものはありません。ただし、横開きと縦開きというように、1冊の中で区別されています。

(小宮議長) よろしいですか。では、ありがとうございます。

#### 《数学の選定協議》

(小宮議長) それでは、数学の選定に入ります。ご意見をお願いします。

(三幣委員) 以前は、数研出版のように分冊だったわけですが、縦と横というように分けて1冊にまとめています。また、QRコードが164というのは、これから1人1台タブレットが配布されることになっていますので、教科書の可能性が広がるかな、と思います。ですので、継続使用でよろしいのではないかと思います。

(小宮議長) 他にございますか。

(小宮議長) では、現在使用している啓林館を選定する、でよろしいですか。

(採択委員) 異議なし。

#### 8 《理科 調査責任者の報告と質疑》

(小宮議長) 続いて、理科になります。

(調査員) 調査結果の報告(選定資料に代える)

(小宮議長) ただいまの報告に質問があればお願いします。

(小宮議長) はい、どうぞ。

(富永委員) 教科書のページ数にだいぶ違いがあるようなのですが、これは何が要因になっているのでしょうか。

(調査員) 1社が少なくなっている理由は、巻末の問題等が全てデジタルコンテンツになってしまっているためです。それが要因です。

(出山委員) 現在は啓林館ですが、その背景にある理由として、その前の採択の時、訂正がかなりの数が出たことがあって、そういう訂正箇所など、今回はどう

でしょうか。

(調査員) どの教科書も、適切な文書表現になっていると思います。

(三幣委員) 先ほど、特徴として、ホワイトボードの話が出ましたが、先生方が必要ならば別に用意した方がよい。これは教科書の特徴として、本当に教科書の後ろになければいけないものなのかどうか。

(調査員) 確かにおっしゃる通りで、理科とは直接は関係ないかと思いますが、他社にはない特徴だったので述べました。

(酒井委員) 理科の場合、実験や写真などが大事だと思いますが、図版のきれいさ、という点で違いはありますか。

(調査員) 写真については、東京書籍や啓林館の写真は迫力や印象が際立っていると感じました。子どもたちの理解を促すための適切な写真や実験、観察の内容についてはどの会社も同じように述べられておりました。

(小宮議長) 他にございますか。では、ありがとうございました。

#### 《理科の選定協議》

(小宮議長) それでは、理科の選定に入ります。ご意見をお願いします。

(三幣委員) 写真の鮮明さ、数学と同じようにQRコードが200以上ということから、啓林館の教科書がよいのではないかと思います。

(小宮議長) QRコード、390ということでした。

(小宮議長) 他にございますか。引き続き、啓林館でよいのではということですが、他になければ、啓林館を引き続き選定するというところでよろしいでしょうか。

(採択委員) 異議なし。

#### 9 《音楽一般 調査責任者の報告と質疑》

(小宮議長) 次は、音楽の一般です。

(調査員) 調査結果の報告(選定資料に代える)

(小宮議長) ただいまの報告に質問があればお願いします。



(小宮議長) はい、どうぞ。

(富永委員) 現行の教科書について、現場の先生方におきまして、何か不都合がありますでしょうか。

(調査員) 私も指導していましたが、特に不都合は聞いておりません。

(三幣委員) 五線譜のお話がありましたが、もう一度お話していただけますか、今一生懸命見比べているのですが。

(調査員) 教育出版72、73ページと教育芸術社の80、81ページと見比べてみますと、教育出版は黒い玉が浮かんで目に入ってくる感じですが、教育芸術社は五線譜が浮かんでくる感じがする、ということが話題になりました。五線譜がはっきりした方が音階をはっきり読み取りやすいと思います。

(小宮議長) よろしいですか。

#### 《音楽一般の選定協議》

(小宮議長) ただいまの協議を受けて、いかがでしょうか。

(富永委員) 結論から言いますと、現行の教科書でよいのではないかと思います。

(三幣委員) 先ほどの五線譜の話で、神作さんの代わりに話していますが、教育芸術社の方が見やすいと。ですので、継続でよろしいかと。

(小宮議長) よろしいですか。現在の教科書でよいのではという意見が出ておりますので、教育芸術社を継続で選定する、でよろしいでしょうか。

(採択委員) 異議なし。

#### 10 《音楽器楽 調査責任者の報告と質疑》

(小宮議長) 次は、音楽器楽です。

(調査員) 調査結果の報告(選定資料に代える)

(小宮議長) ただいまの報告に質問があればお願いします。

(小宮議長) はい、どうぞ。

(月岡委員) 音楽一般と同じ教科書がよいのか、関係ないのか。

(調査員) 内容についての関連を考えながら作られていますので、一般と同じ教科書がよろしいのではないかと思います。

(小宮議長) 他いかがですか。ないようですので、ありがとうございました。

#### 《音楽器楽の選定協議》

(小宮議長) それでは、音楽器楽の選定に入ります。ご意見をお願いします。

(富永委員) 先ほどの調査員の意見もありましたので、引き続き、教育芸術社でよろしいのではと思います。

(小宮議長) よろしいですか。では、教育芸術社を引き続き選定することとしますがよろしいですか。

(採択委員) 異議なし。

#### 11 《美術 調査責任者の報告と質疑》

(小宮議長) 次は美術になります。

(調査員) 調査結果の報告(選定資料に代える)

(小宮議長) ただいまの報告に質問があればお願いします。

(小宮議長) はい、どうぞ。

(富永委員) 現在使っている教科書について、前回変わったわけですが、何か問題はありますか。

(調査員) 光村になりまして、生徒作品が非常に多く掲載されていまして。これらは参考にはなるのですが、真似をすることにもなってしまうのかな、と。今回は生徒作品もありますが、それ以外の作品も多く載っており、改善されています。

(矢口委員) 写真資料がたくさん使われていますが、コンプライアンス、著作権の考え方はどう教えているのでしょうか。

(調査員) 授業の最初にしっかりと話しをしています。最初の段階が大事だと思います。

(矢口委員) やはり真似をすることかあると思うので、しっかり教えていただけれ

ばと思います。

(小宮議長) 他にはありますか。では、ないようなのでありがとうございました。

#### 《美術の選定協議》

(小宮議長) 美術の選定協議に入ります。ご意見ございますか。

(三幣委員) 文化財だけではなくて、生徒の作品や造っている過程が載っているということで前回、光村を選定したわけですが、今回は更にそれが改善されているということですから、引き続き光村でよろしいのではないかと思います。

(小宮議長) 他にございますか。ないようですので、引き続き光村を選定することよろしいでしょうか。

(採択委員) 異議なし。

#### 12 《保健体育 調査責任者の報告と質疑》

(小宮議長) 次は保健体育になります。

(調査員) 調査結果の報告 (選定資料に代える)

(小宮議長) ただいまの報告に質問があればお願いします。

(小宮議長) 現在の教科書で何か、課題等は出ておりますでしょうか。

(調査員) 特に問題点は聞いておりません。

(富永委員) オリパラ教育、などのページがあるとは思いますが、その辺の比重等はどのようになっていますか。

(調査員) どの教科書もオリンピック関係の事柄は取り上げられていますが、特段、大きな違いはないようです。

(小宮議長) 他にはありますか。では、ないようなのでありがとうございました。

#### 《保健体育の選定協議》

(小宮議長) 保健体育の選定協議に入ります。ご意見ございますか。

(小宮議長) 特にご意見がないようですが、現行の東京書籍を選定するでよろしいでしょうか。

(採択委員) 異議なし。

(小宮議長) 5分休憩します。

### 13 《技術分野 調査責任者の報告と質疑》

(小宮議長) 次は技術分野になります。

(調査員) 調査結果の報告(選定資料に代える)

(小宮議長) ただいまの報告に質問があればお願いします。

(富永委員) 現在使用している開隆堂、実際に使ってみての問題等がありますか。

(調査員) 特に問題はありませんが、大きさがA B判に変わったことで、より図や写真は見やすくなったと思います。

(月岡委員) 開隆堂の発展マーク、について教えてください。

(調査員) 他教科との関連性や、発展的な内容の部分にいろいろなリンクマークとしてついています。

(月岡委員) 資料に記述がありましたので聞きました。ありがとうございました。

(小宮議長) 見やすさですとか、そういう点ではいかがですか。

(調査員) 開隆堂には考えてみよう、調べてみようだとか、具体的な学び方が書いてあります。道具の使い方、体の使い方も示されており、学習のサポートがしっかりされています。

(小宮議長) 他にはありますか。では、ないようなのでありがとうございました。

### 《技術分野の選定協議》

(小宮議長) 技術分野の選定協議に入ります。ご意見ございますか。

(富永委員) 今使っている開隆堂についてですが、いろいろな技術、使い方を写真等で紹介されているんですね。さらに現在使っていて問題ないということですから、継続で開隆堂がよいのではないかと思います。

(小宮議長) 他にはいかがですか。ないようでしたら、引き続き開隆堂を選定していくことでよろしいでしょうか。

(採択委員) 異議なし。

#### 14 《家庭分野 調査責任者の報告と質疑》

(小宮議長) 次は家庭分野になります。

(調査員) 調査結果の報告 (選定資料に代える)

(小宮議長) ただいまの報告に質問があればお願いします。

(富永委員) 今使っている教科書については、何か問題等がありますか。

(調査員) 特に不都合は聞いておりません。開隆堂の図や写真は、更に改良されており、よくなっている、という話は出ております。

(小宮議長) 他にはありますか。では、ないようなのでありがとうございました。

#### 《家庭分野の選定協議》

(小宮議長) 家庭分野の選定協議に入ります。ご意見ございますか。

(富永委員) 生活に結びついている、という点で、開隆堂は持続可能な社会作りなどの視点が随所に見られます。このような点も含め、開隆堂でよろしいのではないかと思います。

(小宮議長) 他にございますか。では、ないようなので、引き続き開隆堂を選定することとしてよろしいでしょうか。

(採択委員) 異議なし。

#### 15 《外国語 調査責任者の報告と質疑》

(小宮議長) 次は外国語になります。

(調査員) 調査結果の報告 (選定資料に代える)

(小宮議長) ただいまの報告に質問があればお願いします。

(月岡委員) 小学校5・6年での英語学習が始まって、接続を考えた時に、どのような特徴が出ておりますか。

(調査員) 全ての教科書が接続という面では考えられていると思います。これま

でと比べて、かなり前倒しになっているものもあります。どの教科書もよく言えば、言語活動の充実が図れると思います。

(月岡委員) 特に、どの教科書がよいとか、ということはないですか。

(調査員) 教科書によっては、場面設定を重視していたり、学び方の設定を示したりするなどの工夫に違いはあります。

(出山委員) 前回、家庭での学習ができるかどうか、という視点があったのですが、この点についてはいかがですか。変わりないですか。

(調査員) 英語の補助教材や活用の部分で考えると、そこまでの差や変化はないと思います。

(富永委員) 現在、使っている教科書で、都合が悪いということがありますか。

(調査員) 教員によって、印象はバラバラですが、特にということはありません。

(三幣委員) 小学校で使っている教科書に関連した方がよいかどうか。また、今まで長年使っていた教科書ではなくなったことによって、担当する教員が意識を変えてかなくちゃいけないと思うのですが、いかがでしょう。

(調査員) 教師力が重要になってくると思います。ですので、教科書はこれが、ということはありません。

(小宮議長) クラブルームイングリッシュというのがありますが、この辺の取り上げ方というのに違いはありますか。

(調査員) 中学校の英語、ということで考えると、割と軽く扱っているかなという印象です。

(小宮議長) 今までよりはできているだろう、という認識で作られているということですね。

(小宮議長) 他にはありますか。では、ないようなのでありがとうございました。

#### 《外国語の選定協議》

(小宮議長) 外国語の選定協議に入ります。ご意見ございますか。

(富永委員) 小学校から中学校へスムーズに接続する、という意味で、現在、小

学校で使っている会社がよいのではないか、と思います。

(小宮議長) 確認しますと、小学校は、教育出版ですね。

(三幣委員) それでよいと思いますが、どの教科も、小学校で勉強したものに中学校が積み上がっていくと思うのですが、英語では初めて、小学校で勉強した子があがってくるということになる。ですので、中学校の先生に特に自覚して頂いて、教科書については、同じ会社で接続していく、というのがよいのでは、と思います。

(小宮議長) 現在の教育出版でよろしいのではないかという意見ですが、現在の教科書を引き続き選定してよろしいでしょうか。

(採択委員) 異議なし。

#### 16 《特別の教科 道徳 調査責任者の報告と質疑》

(小宮議長) 次は特別の教科、道徳になります。

(調査員) 調査結果の報告(選定資料に代える)

(小宮議長) ただいまの報告に質問があればお願いします。

(相良委員) 道徳の指導について、困り感を持った若い教員が多い。そういった意味で、この教科書ならば使いやすくだろうなどの点ではどうですか。

(調査員) 道徳ノートがあるかないかが話題になりました。あった方がリードしてもらえていい、という意見と、逆にそれに縛られてしまうという意見があります。教科書には、コラムや体験しようなどが示されているので、その部分を活用するとよいのではないかと思います。

(富永委員) 教育出版には、ゆかりのある人物、というのが掲載されています。この点については話題になりましたか。

(調査員) 山崎直子さんが出ていることは確認しましたがけれども、その点で比較は特にしておりません。

(相良委員) 付録というところがあります。この内容がとてもいいと思うのです

が、各社で違いはありますか。

(調査員) 中学道德の導入という意味で、各社しっかりと示しています。

(小宮議長) 他にはありますか。では、ないようなのでありがとうございました。

#### 《特別の教科 道德 の選定協議》

(小宮議長) 特別の教科道德の選定協議に入ります。ご意見ございますか。

(三幣委員) 考え、議論するという視点は外せないと思います。資料が長かったり難しかったりすると、読むだけで終わってしまい、議論する時間がなくなってしまう。また、その資料をどういう意図で読んでいくかはっきりしていた方がよいだろう。さらに、ノートですが、ノートにとらわれてしまう。やりにくい先生もいるってことで、その観点からいくと、教育出版がよいのではないかと判断をしています。

(小柴委員) この教育出版の学びのみちしるべが、とても具体的で、先ほどの観点から、考える視点が示されているのでよいと思います。

(小宮議長) 教育出版の意見が多いですが、他にございますか。

(出山委員) 昨年、この教科書に決めたところですので、もう少し時間をかけて、考えていった方がよいのかな、と思いますし、教育出版でよろしいのではないかな、と思います。

(富永委員) 現代的な課題のいじめだとか、環境だとか、いろいろありますが、その辺も無理なくバランスがとれている点で、教育出版でよろしいのではないかと考えます。

(小宮議長) その他のご意見がなければ、現行の教育出版を選定する、ということではよろしいでしょうか。

(採択委員) 異議なし。

#### 17 《特別支援 調査責任者の報告と質疑》

(小宮議長) 最後は特別支援教育です。



(調査員) 調査結果の報告 (選定資料に代える)

(小宮議長) ただいまの報告に質問があればお願いします。

(三幣委員) ここで選定した、結果として、果たしてどのくらい使われることになるのでしょうか。毎年毎年入れ替えているわけですけど、いかがでしょうか。

(調査員) 通常校の特別支援学級のお子さんはほとんど使っていないと思います。使っていたとしても数名ではないかと思います。

(三幣委員) それは、担任が使いたいと言わないからなのか、その子には必要ない、として使わないのか、どちらでしょうか。

(調査員) 教科書が配られた際、それで対応できているからだと思います。なるべく同じ教科書を使うようにしているからだと思います。

(小宮議長) 他にはありますか。では、ないようなのでありがとうございます。

#### 《特別支援の選定協議》

(小宮議長) 特別支援の選定協議に入ります。ご意見ございますか。

(小宮議長) 確認のために申し上げますが、普段使われている教科書を使わないで、この附則9条の一般図書を使う、ということになります。教科書に代えてこれらを使っていいよ、ということになります。たくさんありますが、過去に採択されたものですから、この中からどれをつかってもいいよ、ということになりますね。それでは、資料の8ページ、9ページにある3冊について、ご意見を頂きたいと思います。

(月岡委員) この図書を子どもが使うか使わないかというのは、その子の状況に応じて、決める、ということですね。必要な子どもには、これで対応する、ということになりますね。そういうことであれば、3冊を全て選定した方がよろしいのではないか、と考えます。

(小宮議長) 今のご意見を踏まえ、他のご意見はございますか。では、報告のあった3冊を選定するということがよろしいでしょうか。

(採択委員) 異議なし。

(小宮議長) 以上で、すべての選定協議が終わりました。皆さまのご協力により、無事に選定が全て終了できました。長時間にわたり、ありがとうございました。

これで、議長の任を解かせていただきます。それでは、事務局、お願いします。

(事務局) 小宮議長、ありがとうございました。引き続き、事務局より何点か連絡いたします。

守秘義務と情報公開についてです。教科書採択に関しては、公正の確保という点で、外部からのあらゆる働きかけに左右されることなく、静謐な審議環境を確保する必要があります。その点で今回も非公開としたわけです。

本日の結果についても、そのほか知り得た内容についても、9月1日の議事録等の公開日までは、守秘義務がございますのでご承知置きください。問い合わせは全て「南房総市の事務局へ問い合わせてください」とお答えください。

また、本日の資料については、回収させていただきます。そのまま机の上に置いておいてください。逆に、情報公開については、9月1日以降、議事録等をお名前も含めて市のホームページで公開いたします。

議事録署名人の神作委員様、金澤委員様へは、議事録が完成し次第、確認・署名をいただくこととなりますので、後日改めて連絡させていただきます。

最後です。本日の選定結果について、通知文と調査報告書を各教育委員会へ送付いたします。各教育委員会は、選定結果をもとに採択を行ってください。

それでは、以上をもちまして、第2回令和3年度使用教科用図書安房採択地区協議会を閉会いたします。ありがとうございました。

午後5時15分 閉会

議事録署名人

神作美智子



議事録署名人

金澤秀一

